

地域をみんなで守ろう！ 「橋守」サポーター養成モデル事業

特定非営利活動法人 TEC.ECO 再生機構

目標額 480,000 円

■WEB サイト <http://ww32.tiki.ne.jp/~tec-eco/> はここをクリック！

■詳細な団体情報（おかやまシェア・ウェブ） はここをクリック！



毎朝の通勤・通学など日常生活の中で橋を通っている方は多いと思います。しかし、橋を利用するときに、橋の安全性について意識することはないと思います。高度経済成長期に何万という数の橋が建設されており、2010 年から 2025 年にかけて建設から 50 年以上迎える橋が急増します。橋はきちんとメンテナンスを行えば、長い間使用することができますが、メンテナンスが行えていないと崩落の危険性が出てきてしまいます。今、この橋の老朽化が社会問題となっていることはご存知でしょうか？

■プロジェクトの背景

現在、岡山県でも橋の点検や補修の計画が策定されています。しかし、多くの市町村においては 15 メートル以上の橋を対象にした計画策定となっており、何千、何万あると予測される 15 メートル未満の橋については調査や点検が進められていない状況です。橋の数が多く、行政組織のメンテナンスだけでは、十分な調査・点検ができない状況です。

私たちが今後も安心して橋を利用し続けるためには、私たち市民も参加していくことが大切だと考えています。

■みなさまからの支援で実現したいこと

私たち市民がメンテナンス活動に参加しやすい環境をつくるために、まず、状況調査（橋の数、状態などの調査）を実施し、その後、地域住民や学生などと橋梁点検体験会を実施します。

また、私たちにできることを分かりやすくするために、行政と地域住民によるワークショップを行い「市民向け簡易橋梁点検マニュアル」「地域のできることチェックリスト」を作成します。

今回のプロジェクトでは、モデルエリアとして新庄村エリアにて実施します。この活動を「市民も参加して自分たちの生活環境を守っていくことができる環境」をつくる第一歩にしたいと考えています。

■寄付金の使途について

今回みなさまからご支援いただいた寄付金は、主に、調査に使用するヘルメットなど安全器具の購入費、技術者人件費（一日ひとりあたり 5,000 円の見込み）、マニュアル・チェックリストの作成費用として使用させていただきます。

目標寄付金額を超えた場合は、対象エリアの拡大や技術者や安全管理器具を充実させることに使用させていただきます。

どうぞみなさまからのあたたかいご支援を、宜しくお願い申し上げます。



特定非営利活動法人 TEC.ECO 再生機構

■活動内容：環境再生事業、社会技術の普及啓発事業、省エネルギー提案事業など

■代表者：諏訪部 正

■設立年月日：2007 年 11 月 25 日